



横浜市立南高等学校

学校説明会



Yokohama Municipal Minami High School

◆開 校 昭和29年

◆所在地 横浜市港南区東永谷2-1-1

(上大岡駅よりバス10分、上永谷駅より徒歩15分)

◆学科・学級規模 普通科 3学年 15学級 569名

令和6年度 在籍生徒数 5月1日現在

	男子	女子
高校1年生 (71期生)	97名	96名
高校2年生 (70期生)	85名	106名
高校3年生 (69期生)	91名	94名

◆横浜市教育委員会指定

進学指導重点校

横浜スーパーグローバルハイスクール

◆文部科学省 スーパーグローバルハイスクールネットワーク参加校

◆教育理念

知性・自主自立・創造

◆教育目標

- 学びへの飽くなき探究心を持つ人材の育成
- 自ら考え、自ら行動する力の育成
- 未来を切り拓く力の育成



◆教育理念

知性

- 豊富な知識量
- 相手の立場を尊重して話を聞く力
- 冷静な判断力
- 居心地が良い雰囲気づくり
- リーダーシップ



◆平成24年度 附属中学校 開校 13年目

○ 目指す学校像

国際社会で活躍するリーダー

グローバルリーダーの育成を目指す学校

○ 教育課程編成の基本方針

☑ 高い学力の習得

☑ 豊かな人間性の育成

👉 探究型「総合的な探究の時間」の実施



令和7年度入学生のクラス編制

- 高校1年生において、南高等学校附属中学校からの進学者と、高等学校入学者選抜を経て入学する生徒と、**混合したクラス編制**を行う。
- 本校附属中学校で学びを深めた生徒と、各中学校でさまざまな学びを経験した生徒が融合し、**異なる経験をした仲間が、互いに切磋琢磨する環境で力を高める。**



令和7年度入学生 教育課程表

一部変更することがあります

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年	現代の国語		言語文化		歴史総合		公共		数学Ⅰ				数学A		物理基礎		生物基礎		体育		保健		芸術選択 音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		英語 コミュニケーションⅠ		論理・表現Ⅰ		情報Ⅰ		総合的な探究の時間	LHR	

2年	論理国語		古典探究		地理総合		数学Ⅱ				数学B		理科選択 化学基礎 地学基礎		体育		保健		英語 コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅱ		家庭基礎		選択 物理 生物 日本史探究 世界史探究		選択 化学 地学 政治・経済 音楽発展 美術発展 書道発展 情報Ⅱ		総合的な探究の時間	LHR
----	------	--	------	--	------	--	-----	--	--	--	-----	--	----------------------	--	----	--	----	--	------------------	--	--------	--	------	--	----------------------------------	--	--	--	-----------	-----

3年	論理国語		体育		英語コミュニケーションⅢ		論理・表現Ⅲ		必修選択科目				自由選択科目								総合的な探究の時間	LHR
									数学Ⅲ 数学総合C		生物化学 物理発展学		(2単位科目) 現代文応用 小論文応用 古典応用 日本史応用 世界史応用 倫理 政治・経済 政治・経済応用 数学C 数学総合a 数学応用A 数学応用B 地学 物理応用 化学応用 生物応用 生・化応用 生・地応用 化学基礎応用 体育応用 演奏研究 音楽研究 絵画 美術研究 書道研究 英語表現応用 異文化理解 フードデザイン ファッション造形基礎 保育基礎 情報応用									
									文学国語発展		世界史発展 日本史発展		(4単位科目) 文学国語発展 日本史発展 世界史発展 地理探究 数学総合b 化学 物理発展 生物発展									

南高の1日

SHR	8:30～ 8:40	
1校時	8:45～ 9:35	50分
2校時	9:45～10:35	50分
3校時	10:45～11:35	50分
4校時	11:45～12:35	50分
昼休み	12:35～13:20	
5校時	13:20～14:10	50分
6校時	14:20～15:10	50分
7校時 (週3日)	15:20～16:10	50分
SHR	15:10～ 16:10～	
清掃	15:25～ 16:25～	

1週間で33単位時間

【土曜日の学習】
1年生 年間数回の講演・講義
(全員)



特色ある教育活動①

計画的な学習支援と進路ガイダンスの充実

- ★国公立大学進学を目指した教育課程
- ★数学・英語で少人数授業展開を実施
- ★進路(大学進学)に向けてのサポート



進路(大学進学)に向けてのサポート

高校3年間を見通した計画により、進路実現を図る

	1年 (71期)	2年 (70期)	3年 (69期)
指導目標	自己の適性を知り、自ら学ぶ態度を身につけさせる	進路希望実現のため、自らの進路について考えさせる	妥協しない進路実現をさせる
4月	進路ガイダンス スタディーサポート 第1回進路希望調査	進路ガイダンス 第1回進路希望調査	進路ガイダンス 第1回進路希望調査 河合全統共通テスト模試
5月	職業・職種についての学習 進路保護者会 高1駿台全国模試	高2駿台全国模試	高3駿台全国模試 土曜講座(1回目)
6月	模試解説会	大学別説明会 模試解説会	大学別説明会 模試解説会 土曜講座 (2回目、3回目)
年間計画より一部抜粋			



進路(大学進学)に向けての サポート①

◆夏期講習 (高1～高3)

7月中の5日間

午前中50分×4コマ

(8月に実施する講座もあります)

◆土曜講座 (高3)

5月～10月の土曜日に

全7回の講座を設置

70分授業



進路(大学進学)に向けての サポート②

◆進路学習室

- ・赤本などの過去問閲覧
- ・各種大学等情報雑誌の閲覧
- ・自習スペース

◆模試解説会

- ・模試終了後に実施
- ・既習事項の振り返りや
難問の解説・分析
- ・難問を互いに解きあう取組も



高入生の進路実績

今春（令和6年3月）卒業 68期生

国公立大学		主な私立大学	
東京工業大学	1名	早稲田大学	1名
横浜国立大学	1名	慶應義塾大学	1名
横浜市立大学	1名	東京理科大学	1名
筑波大学	1名	明治大学	10名
電気通信大学	1名	青山学院大学	5名
東京外国語大学	1名	立教大学	4名
新潟大学	1名	中央大学	4名
熊本大学	1名	法政大学	4名
県立保健福祉大学	1名	学習院大学	1名
神戸市立看護大学	1名	国公立10名合格	

特色ある教育活動②

グローバル教育の推進

横浜市教育委員会指定

横浜スーパーグローバルハイスクール

- ◆横浜市立高校の2校が指定校
- ◆南高校は令和2年度から指定
- ◆グローバル教育の取組が充実



文部科学省

スーパーグローバルハイスクールネットワーク参加校

- ◆平成27年度～令和元年度の5年間、文部科学省よりSGH指定
- ◆SGHの取組を引き続き実施する高等学校が参加するSGH成果の普及とグローバル人材育成のネットワーク
- ◆令和3年4月スタート



グローバル人材の育成



- ① SDGs課題研究・発表 (高1～高3)
- ② グローバルビレッジ研修 (高1)
- ③ 宿泊による研修旅行 (高2)

TRY&ACT で実践！！
総合的な探究の時間



TRY & ACT

総合的な探究の時間

① SDGs課題研究・発表（高1～高3）



TRY&ACT

総合的な探究の時間

② グローバルビレッジ研修 (高1)

- ◆ 高校1年生の10月に1泊2日で実施。
- ◆ 代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて実施。
- ◆ 多様な文化・価値観を理解し、グローバルな視点に立った課題発見解決力、異文化コミュニケーション力を育成する。
- ◆ JOCA (青年海外協力協会) 等の各種団体の多様な経験を聞いたり、体験学習を実施。



TRY&ACT

総合的な探究の時間

③ 北海道研修旅行（高2）

- ◆ 高校2年生の10月に3泊4日を実施。
- ◆ 北海道をフィールドに、多様な文化・価値観を体験し、グローバルな視点やSDGsの研究成果を発展させ、さらなる課題発見解決力、異文化コミュニケーション力を育成する。
- ◆ 生徒数名に対し留学生1名のグループを作り、フィールドワークを行うB&Sプログラムを実施。



国際交流活動

希望者によるさまざまな取組

南高にはさまざまな国際交流のチャンスがあります！

◆カナダ姉妹校 Point Grey Secondary School 国際交流活動

- 11月 南高での授業体験，ホームステイの受け入れ
- 2月 カナダ訪問（授業体験，全員がホームステイ 20名）

◆海外グローバルリーダー研修

- 3月 ニューヨーク訪問（6名）

◆長期留学生の受け入れ（約1年）

- 令和元年度 スウェーデンから
- 令和3年度 マレーシア・ラオスから
- 令和4年度 ドイツ・デンマーク・モンゴル・ノルウェーから
- 令和5年度 ドイツ・フランス・イタリア・ブラジルから
- 令和6年度 ドイツ・フランス・イタリア・アメリカから



ATOP Across The Ocean Program

横浜市海外大学進学支援プログラム

海外大学に進学希望の生徒向けプログラム
横浜市立高校から毎年、希望者20名を選抜
南高校は「拠点校」として、夢を応援

入学年度	南高校の生徒数
令和3年度入学生（今春卒業生）	6名
令和4年度入学生（現高校3年）	4名
令和5年度入学生（現高校2年）	4名



卒業生の進学先例
DePaw University（アメリカ）



生徒会行事

◆南高祭

体育祭の部 (3月中旬)

舞台の部 (9月上旬)

展示の部 (9月上旬)

後夜祭の部 (9月上旬)

◆合唱コンクール (7月上旬)

◆新入生歓迎の集い (4月)

◆送別フェスティバル (3月)

◆生徒総会 (6月・3月)

◆球技大会 (各学期末)

◆6月・11月選挙

部活動

運動部	文化部
弓道	軽音楽
剣道	演劇
テニス	茶道
ソフトテニス	書道
サッカー	美術
水泳	放送
バスケットボール	料理
バレーボール	弦楽
ハンドボール	吹奏楽
野球	コンピュータ
陸上競技	文芸同好会
ダンス	
バドミントン	

令和5年度設置



令和7年度 入学者選抜

神奈川県公立高等学校入学者選抜

選考の方法

○特色検査（面接）は、実施しない

①第1次選考(募集人員の90%まで)

◆調査書の学習の記録<評定> (2・3年)

◆学力検査

②第2次選考(募集人員－①の合格者)

◆学力検査

◆主体的に学習に取り組む態度



令和7年度 入学者選抜

本校の入学者選抜

学力検査

◆外国語(英語)・国語・数学・理科・社会

※ 特色検査（面接）は実施しない



令和7年度 入学者選抜

本校の選考基準（令和7年度）

比率と重点化

第1次選考

学習の記録：学力検査 = 4 : 6

学習の記録重点化 なし

学力検査重点化 英語を1.5倍

第2次選考

学力検査：主体的に学習に取り組む態度 = 8 : 2

学力検査重点化 英語を1.5倍



令和7年度 入学者選抜

学区について

●横浜市内を学区とする

●学区外の志願について

入学を許可される者の数は、
募集定員の30%以内

※ 38名募集の場合

$38 \times 0.3 = 11.4 \Rightarrow 11$ 人まで入学を許可



令和7年度 入学者選抜

募集定員

令和6年10月末頃
神奈川県教育委員会より
発表予定

